

Cat. No.5172 不攪乱柱状採泥器 (HR型)

HR TYPE CORE SAMPLER

広島県環境センターが考案した柱状採泥器です。海洋、湖沼、河川等において水質及び公害調査等に使用されます。従来の採泥器と違い採泥管（アクリル製）の内側に、障害物が全くありません。本器は、自重で貫入させます。貫入の衝撃で上部フックが外れ、引き上げの際、先端の回転バルブが閉じ試料の脱落を完全に防止します。採泥管が太く（内径110×外径120mm）、表面の泥や直上水を乱さずに採取でき、更に、試料を圧縮したり壊したりせずに採取できます。軽量設計で操作がとても簡単で、しかも、試料を乱すことなく採取できるのが特徴です。

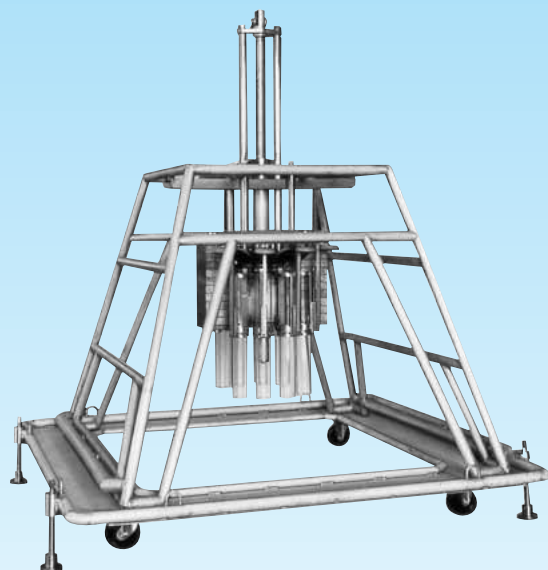
採 泥 管：アクリル管、内径11×長さ50cm

重 錘：5kg×2個

寸 法：17×17×全長160cm

重 量：約15kg

オプション：試料押出器、コア試料カッター



Cat. No.5173 マルチプルコアラー

SEDIMENT MULTIPLE CORER

海底、表層堆積物を乱すことなく採取できます。海洋生物生態学、海洋生化学、海洋無機化学、海洋微生物学、海洋堆積学などの分野で利用できます。国際的な共同海洋観測計画（JGOFS）で標準の採泥器として使用されています。支持枠に取付けた液压ダンパーの制御により、堆積物の中へポリカーボネート製コア採取管アレイを徐々に沈降させます。引き上げの際、上下の蓋が閉じる機構になっています。コア採泥管は、1本ずつ独立していますので従来のボックスコアラーより取り扱いが容易で、作業時間も短く、最大8本の柱状試料を同時に、しかも、乱すことなく完全な状態で採取することが出来ます。

	5173-A (大型)	5173-B (小型)
同 時 採 取 数 量	最大8本	4本
採 泥 管	内径8.2×長さ60cm	内径8.2×長さ40cm
海 底 陥 入 速 度	50 mm/秒	
付 加 重 錘 重 量	240 kg	120 kg
材 質	ステンレス（付加重錘部の鉛を除く）	
本 体	ポリカーボネート	
重 量	約400 kg	約262 kg
寸 法	180×220cm	85×137cm

オプション：運搬台(台車)、作業台、試料押出器



Cat. No.5174 G.S.型表層採泥器 (アシュラ)

G.S. TYPE CORE SAMPLER (ASYURA)

海底表層堆積物を乱すことなく採取できます。大型重力自由落下式コアラーのパイロットコアラーとして開発され、沿岸、港湾等でも手軽に操作出来るように改良された小型軽量採泥器です。着底後引き上げの際、採泥管上下の蓋が閉じる機構になっています。底質の状態に合わせ重錘を変える事ができますので、3本の柱状試料を同時に完全な状態で採集することが出来ます。採泥管は1本ずつ独立していますので、取り扱いが容易で、3本の柱状試料を同時に、しかも、乱すことなく完全な状態で採取できるのが特徴です。

採 泥 管 数：3本

採 泥 管：ポリカーボネート管、内径8.2×長さ60cm

重 錘：30kg

材 質：ステンレス鋼

重 量：約60kg

寸 法：75×75×高さ107cm

付 属 品：架 台

オプション：試料押出器、作業台